

同じ地域に暮らす外国人と人々と共に外国人の健康や死に纏わる様々な問題を解決する方法を見出す研究

ま え の ま ゆ み

前野 真由美

看護学科（成人看護学）

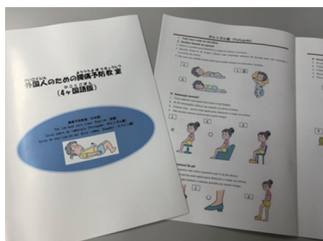
- 連絡先 TEL：054-202-2678 FAX：054-202-2678
E-Mail：maeno@u-shizuoka-ken.ac.jp
- ホームページ <https://medforesi.jp>

キーワード

在住外国人、腰痛予防教室、健康チェック表、
終末期ケア、お話しボランティア、医療通訳、地域づくり



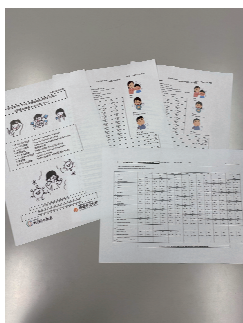
日本で働き、老いて、死を迎える外国人が増えています。地域に暮らす外国人と人々と一緒に、外国人の健康に関する研究を始めてから約20年になります。外国人、医療関係者、医療通訳者、外国人支援者と共に、外国人の健康や死に関する課題を話し合うワークショップは、10回以上になります。調査や話し合いを経て、開発した冊子は、①外国人のための腰痛予防教室（4か国語版）、② - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 - 9言語の健康チェック表、③7言語 在住外国人の終末期（もしものとき、エンディング）ケア「みせてお話し」ノートの3つです。外国人を対象に行った終末期ケアに関する調査では、ケアとして「祈り」を思い浮かべる方が多くいました。今後も、地域に暮らす外国人と人々と共に外国人の健康や死に関する研究を進めます。



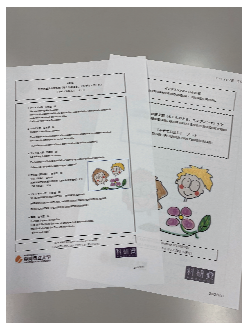
前野真由美他：外国人のための腰痛予防教室（4か国語版），2014。



COC「医療通訳の入り口としてお話しボランティア」第2回ワークショップ，2018。



前野真由美他：- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 - 9言語の健康チェック表，2023。



前野真由美他：7言語 在住外国人の終末期（もしものとき、エンディング）ケア「みせてお話し」ノート，2023。

アピールポイント

本学 HP に掲載されています。

①9言語の健康チェック表，2023。



①7言語 終末期ケア
「みせてお話し」ノート，2023。

